



●科学センター七夕まつり

七夕にあわせて、幼児のお子さまも星や宇宙を身近に感じられるイベントを行います！

日時 7月2日(日) 9:30~16:00

対象 どなたでも

- 内容
- ★七夕飾り作りコーナー
 - ★七夕ぬり絵コーナー
 - ★七夕紙芝居コーナー(10:00~、13:30~)
 - ★水ロケット発射実験(10:30~、14:00~)
 - ★七夕プラネタリウム(11:30~、15:00~)

料金 ●プラネタリウム 1人100円(幼児無料)
※定員あり(1回20人程度)

●その他は全て無料

協力 おはなしのポケット(那賀川町)



●令和5年度科学センター理科学習が開始！

科学センターでは市内の小学3~6年生(全21校)を対象とした「理科学習」を実施しています。学校現場では準備しにくい実験や観察を中心に学習を進め、児童らの科学に対する興味や関心を育むことを目的としています。本事業は阿南市の理科教育の目玉で、全国でも同様の事業は他2例しかないユニークな取組です。さらに令和3年度から、本事業は中学3年生(全9校)向けにも拡大され、大型天体望遠鏡やモデル実験装置を使った「金星の満ち欠け」に特化した学習を進めています。

今年度は小学校が5月9日から、中学校は7月3日から開始し、児童・生徒らは各学校からバスでセンターを訪れ、施設の教材をフル活用した授業が展開されています。



第16回 あなん星空コラム

梅雨の時期はどうしても星空が縁遠くなりますが、6月は21:00頃に空を見上げると、南の空におとめ座を見つけることができます。おとめ座は多くの銀河が分布している領域で、写真のM87はおとめ座を代表する銀河の一つです。四国最大の望遠鏡で撮影すると銀河から噴き出す淡いジェットの姿が浮かび上がります。これは銀河の中心部に太陽の約65億倍も重たい超巨大ブラックホールがあり、それが原因となって噴き出したものだと考えられています。そのため、M87はブラックホールの研究者から大きな注目を集めています。(今村和義・著)



おとめ座の銀河M87(撮影: 科学センター)

6月の休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)



おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。

科学センター ☎ 42-1600 <http://ananscience.jp/science/>

